

令和 8 年度 スポーツ推薦入学試験(B 推薦)

令和 8 年度 附属スポーツ推薦入学試験(B 推薦)

【経営学部】

小論文

○試験問題に関する情報

問：以下の文章を読み、学生アスリートが大学で学ぶことの意義について、801 字以上 1,000 字以内で論じなさい。

この部分は著作権の関係により掲載できません

引用：

2025.10.7 朝日新聞 大阪朝刊 11 頁 オピニオン&フォーラム プロサッカーと大学
インタビュー 筑波大学蹴球部監督 小井土正亮さん

※一部の内容（顔写真、文章など）を削除して掲載

○出題の意図

本門では、スポーツ推薦入学試験により経営学科スポーツマネジメントコースに入学を希望する受験者に対し、学生アスリートが大学で学ぶことの意義について記述する問題を出題した。提示した問題文では、海外で活躍している或る日本代表サッカー選手が高校卒業時にプロ入りよりも大学進学を選択し、大学生活をどのように過ごしたのかが描かれており、受験者は自分の立場から大学での過ごし方についての考え方を表明することが求められた。

令和 8 年度
合否判定の方法及び基準
【経営学部】

対象入試制度

令和 8 年度 スポーツ推薦入学試験（B推薦）

令和 8 年度 附属スポーツ推薦入学試験（B推薦）

1. 試験内容

「書類審査」「口頭試問」「小論文」

書類審査では、調査書で出願資格を充足するかを確認したうえで、志望理由書により、しっかり自分の意見が述べられているかを確認した。そのほか、推薦書や各種競技での大会実績も確認している。

約10分間の口頭試問では、2名の面接担当教員が1名の受験生に対して、事前に提出された志望理由書などにより、本学部への入学意欲や将来のキャリアの見通しや目標について、自分の言葉で説明してもらった。

また、小論文試験では1000字程度の文章で課題文に対する自らの見解について記述できているか、小論文が経営学科スポーツマネジメントコースの学習に取り組む上で十分な内容となっているかを確認した。

2. 合否判定の方法と基準

成績証明書、志望理由書、口頭試問、小論文の内容から、総合的に判断した。

本学部のアドミッションポリシーに沿って、次のような人物像に合致しているかどうかという点を中心に評価した。

- ・ 未知の領域に挑戦し、知識や技能をビジネスに活かす高い意欲を持つ人物か
- ・ 学びへの努力を惜しまず、社会へ貢献することを自分の喜びとして行動できる人物か
- ・ 活躍の場を広く求め、コミュニケーション能力の向上に積極的に取り組むことができる人物か